

「青少年のための科学の祭典第 14 回亀山大会」へ出展しました。

11月11日（土曜日）、亀山市青少年研修センターで「青少年のための科学の祭典亀山大会」が開催され、当署からは「木を使おう」をテーマに木工工作ブースを出展しました。

青少年のための科学の祭典は、平成4年度から科学技術庁と科学技術振興財団の主催により全国各地で開催されており、亀山大会は平成16年度から毎年開催され、今年度も「青少年のための科学の祭典」亀山大会実行委員会と亀山市教育委員会の後援のもと第14回目の開催をむかえました。

この祭典は、科学や環境に取り組む地域の団体と学校関係者が協力し、次世代を担う子どもたちを育成することを目的としており、当署では森林の大切さを伝えるパネルや木の実を用いた工作作りを通じて森林の役割や楽しさを伝えました。

来場者は年々増加してきており、本大会は過去最高の820人の小中学生らが来場しました。この体験を通じて科学の面白さや環境の大切さを少しでも学んでくれたのではと思います。



ブースの利用状況



親子で木工工作に夢中



すごおおおーい！



かわいい！！